

公共下水道事業会計

令和5年度予算の概要について

令和5年度予算について

▶ 予算編成における基本的な考え方

- 「川越市上下水道ビジョン」及び「川越市上下水道事業経営戦略」に掲げる事業の着実な執行を図れるよう取り組みました。
- 厳しい経営状況が見込まれる中、事業の安定性と将来にわたる継続性を確保しつつ、更なる経営の効率化を図り、経営基盤の強化に取り組みました。

▶ 収益的収支

- 収入については引き続き債権徴収に厳正に対応することによる収納率の向上や、資産の有効活用による収入の確保に努めました。
- 支出については電気料金等が高騰する中で事業費の縮減や支出の削減に努めました。
- 「費用対効果」を考慮し、優先度の高い事業への財源配分に努めました。

▶ 資本的収支

- 経営戦略で策定した投資計画に基づき、建設改良費を計上しました。

収益的収支（3条予算）

【税抜き】

（単位：円）

科目	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	【参考】令和4年度決算額
下水道事業収益	6,022,297,000	6,008,475,000	5,866,922,224
営業収益	4,378,257,000	4,311,212,000	4,173,532,038
（うち下水道使用料）	(3,241,100,000)	(3,228,242,000)	(3,187,719,055)
営業外収益	1,624,128,000	1,677,500,000	1,675,111,664
特別利益	19,912,000	19,763,000	18,278,522
下水道事業費用	6,014,204,000	5,984,807,000	5,706,368,208
営業費用	5,685,450,000	5,612,521,000	5,372,710,739
営業外費用	301,140,000	343,416,000	315,029,095
特別損失	22,614,000	23,870,000	18,628,374
予備費	5,000,000	5,000,000	0
当年度純利益	8,093,000	23,668,000	160,554,016

収益的収支の主な内容

▶ 下水道事業収益 60億2,229万7千円（前年度比1,382万2千円の増）

下水道使用料 32億4,110万円（1,285万8千円増）

⇒近年の実績値や人口推計値等により算出。

▶ 下水道事業費用 60億1,420万4千円（前年度比2,939万7千円の増）

汚水ポンプ場維持事業 1億3,472万5千円（4,401万2千円増）

⇒汚水ポンプ場の機能を維持するための事業。

◎主な内容：動力費（7,150万6千円）

雨水ポンプ場維持事業 3億8,199万7千円（2,505万6千円増）

⇒雨水ポンプ場の機能を維持するための事業。

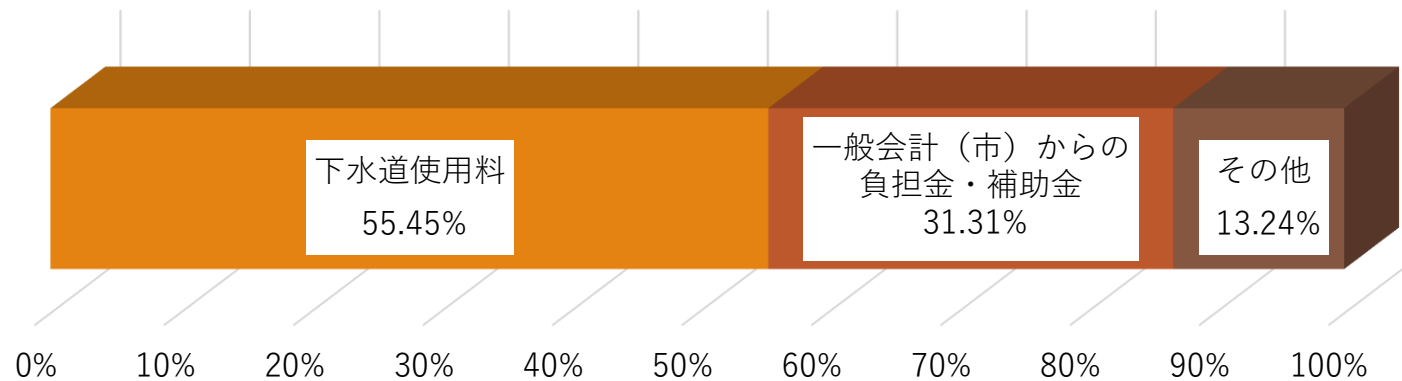
◎主な内容：動力費（3,102万7千円）

減価償却費 27億5,330万6千円（4,341万7千円増）

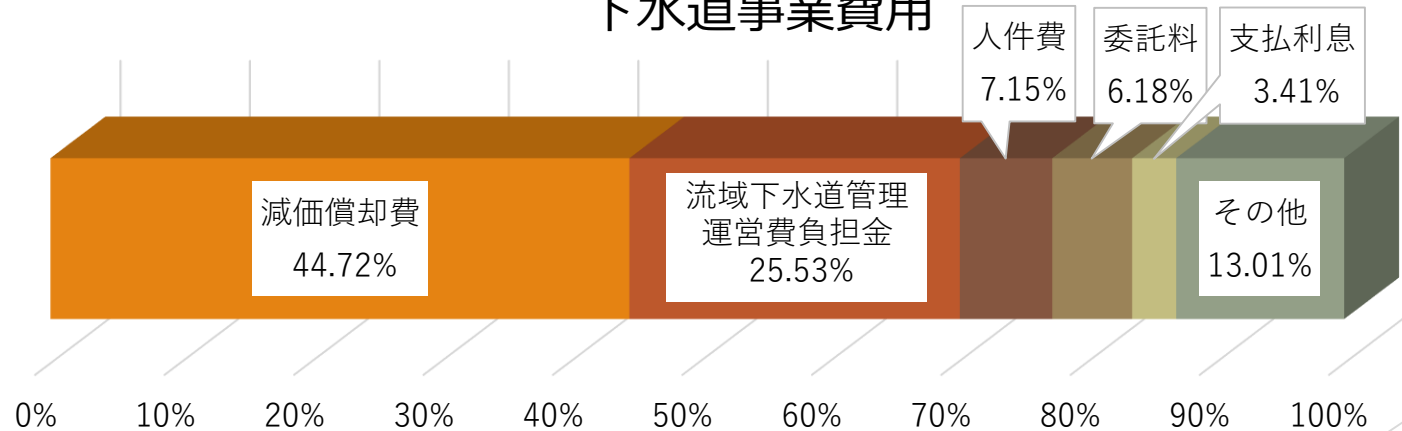
⇒公共下水道事業で所有している固定資産から毎年度発生する費用。

収益的収支の構成比率

下水道事業収益



下水道事業費用



資本的収支（4条予算）

【税込み】

（単位：円）

科目	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	【参考】令和4年度決算額
資本的収入	971,611,000	871,862,000	771,622,770
企業債	500,000,000	500,000,000	471,400,000
国庫補助金	73,000,000	60,000,000	0
工事負担金	738	608	173,100
受益者負担金	30,200,000	37,500,000	37,813,930
分担金	9,300,000	9,300,000	30,432,220
他会計負担金	55,409,000	75,929,000	75,709,370
他会計補助金	302,963,000	188,521,000	156,021,000
固定資産売却代金	1,000	4,000	73,150
資本的支出	4,641,063,000	3,609,678,000	2,906,894,302
建設改良費	3,627,519,000	2,472,625,000	1,774,844,000
企業債償還金	1,008,544,000	1,132,053,000	1,132,050,302
予備費	5,000,000	5,000,000	0
資本的収支の不足額	3,669,452,000	2,737,816,000	2,135,271,532

資本的収支の主な内容

▶ 資本的収入 9億7,161万1千円（前年度比9,974万9千円の増）

企業債 5億円（同額）

⇒ 内部留保資金残高を調整するため投資財政計画から1億円減額。

他会計補助金 3億296万3千円（1億1,444万2千円増）

⇒ 藤原町雨水貯留施設に対する補助金が増加したため。

資本的収支の不足額 36億6,945万2千円（9億3,163万6千円増）

⇒ 消費税資本的収支調整額（1億8,612万3千円）、損益勘定留保資金（34億8,332万9千円）で補填。

▶ 資本的支出 46億4,106万3千円（前年度比10億3,138万5千円の増）

污水管渠整備事業 13億1,321万5千円（6億6,892万6千円増）

⇒ 污水管渠の築造工事を行う事業（4,303m）。

江川公共下水道整備事業 3億1,444万2千円（1億5,152万5千円増）

藤原町雨水貯留施設築造事業（令和4年度～5年度継続事業）2億6,000万円（1億1,000万円増）

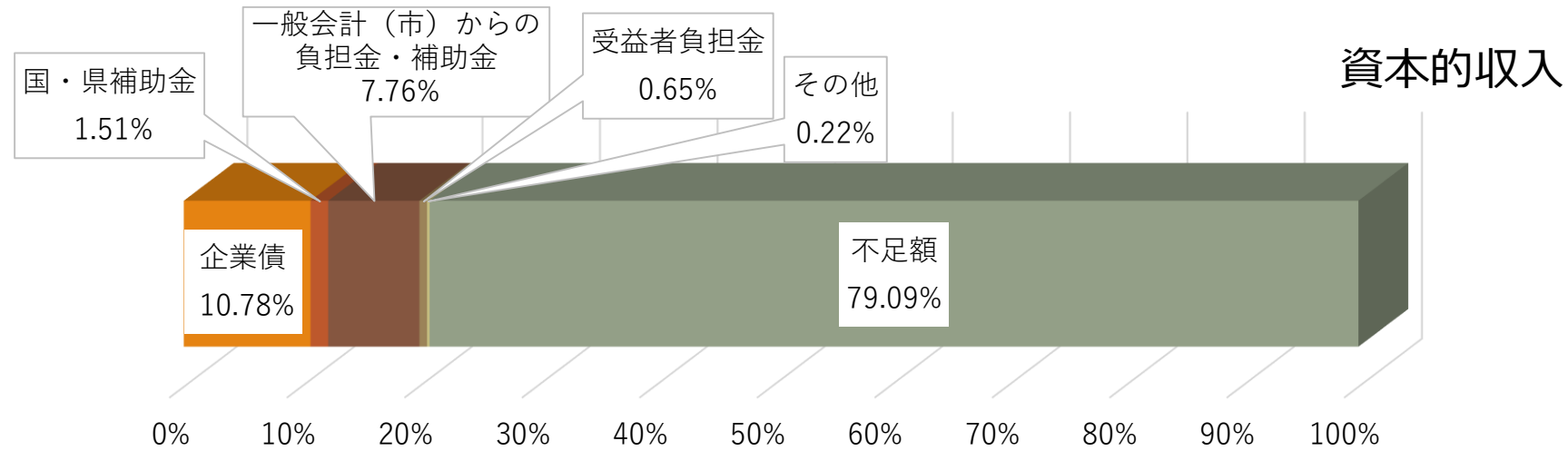
污水管渠改良事業 2億548万1千円（6,562万1千円増）

⇒ 老朽化した下水道施設の長寿命化等を計画的に推進する事業（85m）。

大字寺尾污水幹線布設替事業（令和5年度～7年度継続事業）2億7,390万円（2億7,390万円増）

新宿町二丁目下水道人孔更生事業（令和5年度～6年度継続事業）2億6,330万円（2億6,330万円増）

資本的収支の構成比率



資本的支出

